

PIGSOUP

TSタカタ ミニバイク3時間耐久レース
2014年6月15日

公式通知 No. 2 ピグスープ事務局

このたびはTSタカタ ミニバイク3時間耐久レースにご参加いただきありがとうございます。
次の内容をよく確認していただき、耐久レースを楽しんでください。

1. 〈エンジン始動時間、ピットの使用について〉

エンジンの始動できる時間は午前8時30分からです。

近所の迷惑になりますので、開始時間前は絶対エンジンを始動しないようにしてください。

ピットロードに面したピットは占有しての使用はできません。

決勝中は、選手交代、給油、修理などのピットイン時しか使用できません。

各チーム譲り合い、交代で使用してください。

また、**ピット裏は駐車禁止**です。1コーナーからのレスキュー道路を確保できるようにしてください。
トランスポーターは通行の邪魔にならないように駐車してください。

2. 〈音量測定・公式練習・スタート前チェック〉

1) 音量測定 (8:30より)

TSタカタサーキットの地域環境に対応するため、規則に記載のある基準にて、4サイクル参加車両を対象に、音量測定を行います。音量が基準以内におさまらない場合は、対処をして頂くようになります。対処ができない場合は、施設からの指導がありますので、出走できません。ご注意ください。

2) 公式練習 (15分)

公式練習は通常のコースインゲートより開始します。耐久レース参加者はライダー交代ができます。
オプション走行

有料スポーツ走行枠を設けます。15分×2枠 2,000円です。申し込みは当日の受付にて行います。

3) ライダースブリーフィング (12:15より)

ライダースブリーフィングを行いますので所定時間に遅れないように必ず参加してください。出席をしていないと決勝に出走できません。

4) スタート前チェック (12:45より開始)

コースインゲートにて行います。スタート前に車両チェックを受けないと決勝レースは出走できません。
決勝開始5分前ゲートクローズにて締め切りです。締め切り後は、コースインできません。

3. 〈コースインについての注意〉

コースインはコースインゲート(車検を行った隣のピット)より行います。

コースインゲートを通過せずに、グリッドについての車両は1周減算とします。

決勝のグリッドにはコースインゲートよりエンジンを止めた状態で押してグリッドについてください。

パドック内の走行は必ずスロー走行してください

4. 〈スタート方法について〉

- スタート方式はル・マン式です。ル・マン式スタートとはピットウォール側コースサイドに第2ライダーが車両を支えて並び、第1ライダーが車両と反対側に立ちスタートの合図にて第1ライダーがマシンに駆け寄りエンジンを始動してスタートする方法です。
- このとき、エンジンのスタート方法はセルまたはキックスタートに限られます。また、スタート時にエンジンが始動できない場合に押しがけスタートをした場合は1周減算とします。押しがけは他車との接触事故防止の為禁止としています。

※押しがけしかできない車両について

押しがけ始動しかできない車両はピットスタートにて決勝の出走ができます。

ただし、キック仕様に変更されキックスタートができる場合は、通常のグリッドからスタートできます。

ピットスタート…通常のグリッドの車両が全車スタートを切った後、ピットロードからスタート位置よりフラッグポストのグリーンフラッグが振られスタートとなります。(この時エンジンは始動していてもよい)

5. 〈ライダー交代について〉

決勝レースにおいて、ライダー交代の確認を行います。ピット下の事務局にライダー交代の前に申告をして、ライダー交代の確認をしてもらってください。登録されたライダーは最低必ず**10周**は走行するようにしてください。

やむを得ず登録ライダーが出走できない場合は、事前にオフィシャルに報告をしておいてください。

今年より、各チーム3回の選手交代が義務付けられています。(レース後の報告はペナルティの対象となります。)

※ライダー交代をしなかったチーム(事前申告がなかったチーム)は1回の申告分につき、走行周回数から1周減算とします。

6. 〈ピットロード、ピットイン、ピントアウトについて〉

皆様のグッドマナーに感謝します。

PIGSOUP

TSタカタ ミニバイク 3時間耐久レース
2014年6月15日

公式通知 No. 2 ピグスープ事務局

ピットロードの走行について、安全を考慮し2箇所にシケインを設ける。

ピットインは、最終コーナーにて左側を走行し、ピットロード入り口では必ず合図をだして、ピットインをすること。

ピットアウトは、ピットロード出口から、1コーナーまでは左側を通行してください。

ピットロード出口のラインをカットしてはいけない。ラインカットは、危険行為です。

嚴重違反として、1回目注意&3周減算のペナルティ、2回目は出走中止、失格とします。

ピットロードでの転倒、シケイン接触は、危険行為とみなし、3周減算とします。

7・〈給油について〉

給油中は車両にスタンドをかけ、エンジンを停止しなければならない。またその他の作業をしてはならない。

給油用の器具については消防法に基づいた携行缶等安全なものを使用して下さい。ジョッキ、ポンプは不可。

決勝中に給油をされるチームは給油に使う容器をあらかじめピット下の車検員に申し出て下さい。

※ 安全な給油器具が用意できないチームは給油をすることができない。違反した場合は失格とする。

8・〈賞典〉

賞典については次の賞を設ける。

◎ 3H耐久レース

◇正賞	SPクラス	1位~6位	正賞(盾)&副賞
	ミニMOTO-GP/ST	1位	記念品

◇バラエティー賞

- ・ 残念で賞……1周もまわれなかった残念でたまらないチームに。
- ・ ブービー賞……完走チームの中から、ビリより1つ前のチームに。
- ・ とび賞……SPクラスで8位、のチームに。

9・〈イエローフラッグの解除合図について〉

コース上で、イエロー区間の解除は、イエローフラッグが提示されている場所から、2つのコーナーを通過した立ち上がり時点で、転倒者などの事故現場がない場合に、暫定解除とする。但し、次のコーナーでイエローフラッグが提示されている場合は、イエロー区間は継続する。イエローフラッグ区間の追い越しは、3周の減算とします。

10・〈注意事項〉

以下の注意事項についてはライダーだけでなく、ピットクルーや応援に来てくれた仲間たちにも良く理解していただき、事故やクレームのない楽しいレースになりますようご協力ください。

1) ピットクルーの登録について

- ・ メカニック作業やピット作業をする人(ピットサインも含む)は必ずピットクルーの登録してください。ただし、ライダーがメカニックをする場合は必要ありません。

2) 車両について

- ・ レース前の車検は主に安全性のチェックをおこないます。(安全上問題のある車両は決勝の出走をお断りします。)
- ・ レース終了後の入賞者の再車検は公平を図るため規則違反についてチェックします。
- ・ 各クラスの入賞車両は車両保管を行います。チェッカー後、大会事務局前まで車両を移動させてください。
- ・ エンジンのオイルドレインボルト・チェックボルト・フィルターキャップ・オイルフィルター等のワイヤーロックを必ず施してください。(不備がある場合、出走できません)
- ・ 車両規則についてわかりにくい点がある場合、決勝3日前までに必ず相談してください。(抗議は受けません。)
- ・ MFJ競技規則は必ず確認しておいてください。

3) サーキット内の諸注意

- ・ **パドック(駐車場)内でのウォームアップ走行は危険ですので絶対しないようにしてください。**
- ・ 場内は参加関係以外の方もおられますので、パドック内では事故等起こさないよう十分注意してください。

4) その他の諸注意

- ・ ピットサインエリアへの小学生以下の立ち入りは禁止されています。またサンダル履きでの立ち入り、傘の使用は禁止といたします。飲食も禁止です。
- ・ ピットロードを横断する時は、**レース車両の邪魔をしないように**十分注意して行ってください。
- ・ コースには勝手に入ってははいけません。無断で助けに行かないようにしてください。チーム員を助けに行きたい場合は、オフィシャルに申告し、許可を得るようにしてください。但し、コース内に救助にいけるのは、登録されたライダーのみとします。その場合は、レーシングスーツ、ヘルメットなどを着用すること。
- ・ ピット・パドックの使用後はごみ等残さないよう片付けてお帰りください。
- ・ **大会中転倒・負傷された方は事務局に申告をしてください。**
- ・ **決勝スタート前1分になりましたらスタッフ以外はピットサインエリアから退場してください。**
- ・ **全車両がスタートを終え、スタッフが合図を出した後、安全を確認し応援等を行ってください。**

皆様のグッドマナーに感謝します。